

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃～+85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～+60℃（注2）	
	電 圧	AC 125 V	使用湿度範囲	40 % ～ 80 %	
	電 流	0.5 A	保存湿度範囲	40 % ～ 70 %（注2）	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	100 mA（DC 又は 1000 Hz）で測定する。	40 mΩ以下	○	－
	低電圧、定電流下の接触抵抗	20 mV以下、1 mA（DCまたは 1000Hz）で測定する。	40 mΩ以下	○	－
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	－
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	－
機 械 的 性 能	単体挿抜力	t= 0.5±0.002 の鋼製ピンで測定する。	差込力 2.94 N以下 引抜力 0.29 N以上	○	－
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗： 50 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz、全振幅 1.5 mm、 3 方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。		○	－
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗： 50 mΩ以下 ② 絶縁抵抗： 1000 MΩ以上	○	－
	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+85→+15→+35℃ 時間 30 → 10～15 → 30 →10～15 分 を 5 サイクル試験する。	③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	－
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗： 50 mΩ以下	○	－
	二酸化硫黄	濃度 10 ppm、96 時間放置する。 （試験規格：JEIDA 39）	② はなはだしい腐食がないこと。	○	－